

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度本明川水系危機管理検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 長崎河川国道事務所副所長 門垣 和秀 長崎市宿町316-1
契約年月日	令和 4年 9月 9日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント 九州支社
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	19,954,000円(税込み)
予定価格	19,954,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	長崎県諫早市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 9月10日
履行期間(至)	令和 5年 3月15日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度本明川水系危機管理検討外業務
2. 履行場所 長崎県諫早市
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：(株)東京建設コンサルタント 九州支社
電話：(092)432-8000
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的・内容

本業務は、本明川水系の防災・減災の取組に必要な資料の作成を行うとともに、流域治水協議会、流域減災対策協議会、タイムライン検討会、河川基本技術会議、利活用懇談会等の会議資料作成・支援を行う業務である。

2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

長崎河川国道事務所 調査第一課長